



歴博第179号
平成25年12月26日

各都道府県政令市博物館等担当課長 様
関係国公立大学学部長 様
各博物館館長 様

公益財団法人新潟市芸術文化振興財団
理事長 高澤 正樹
(公印省略)

平成25年度嘱託職員(学芸員)採用試験実施について(案内)

平素は、当財団の活動につきまして御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

~~このたび、当財団では、別添要項のとおり学芸員の採用選考試験を実施いたします。~~

つきましては、ご多忙中恐れ入りますが、関係者へ周知して下さいますようお願いいたします。

なお、募集要項については、下記の新潟市歴史博物館(みなとぴあ)ホームページから
もご覧いただくことができます。

記

1 ホームページURL

○新潟市歴史博物館(みなとぴあ) <http://www.nchm.jp/>

2 送付部数 2部

【事務担当】

新潟市歴史博物館(みなとぴあ)

学芸員採用担当

〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10

Tel 025-225-6111

Fax 025-225-6130

平成 25 年度

公益財団法人

新潟市芸術文化振興財団

嘱託職員採用選考試験案内

学 芸 員

平成25年度 公益財団法人新潟市芸術文化振興財団嘱託職員採用選考試験案内(学芸員)

平成 25 年 1 2 月 2 7 日
公益財団法人新潟市芸術文化振興財団

平成26年4月1日採用予定の公益財団法人新潟市芸術文化振興財団嘱託職員採用選考試験を次のとおり実施します。

受付期間	平成26年1月12日(日)～1月24日(金) (※ 直接持参する場合は、休館日1月14日(火)・1月20日(月)を除く午前9時30分から午後5時まで)
------	--

1 職種、専門分野及び採用予定人員等

区 分	職種及び専門分野	採用予定人員
嘱託職員	学芸員(教育普及・文化財保存)	1名程度

※1：任期については、1年です(更新の場合あり)。

2 職務内容及び受験資格等

職 種	受 験 資 格	主な勤務地・業務内容
学芸員 (教育普及・ 文化財保存)	次のすべての要件を満たす者 ①昭和54年4月2日以降に生まれた者 ②博物館法による学芸員資格を有する者又は平成26年3月31日までに資格取得見込みの者 ③大学又は大学院で日本史・民俗学・博物館学・文化財保存のいずれかを専攻した者で、学士の学位を取得した者、又は平成26年3月31日までに取得見込みの者	新潟市歴史博物館又は新潟市文化財旧小澤家住宅等で、館運営、資料の収集保存、調査・研究、教育普及、展示等の業務に従事する。

※1：所属は、採用後人事異動により変わることがあります。

※2：次の各号のいずれかに該当する者は、受験することができません。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力行為で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時、会場及び結果発表

試験日時	試験会場	結果発表
第1次選考 (書類審査)	(書類審査)	平成26年1月30日(木) 【予定】 受験者全員に結果を書面で通知します。
第2次選考	平成26年2月11日(火) (時間については、第1次選考の結果通知でお知らせします。)	〈試験会場〉 新潟市歴史博物館(みなとびあ)2階 セミナー室 新潟市中央区柳島町2-10
第3次選考	平成26年2月28日(金) (時間については、第2次選考の結果通知でお知らせします。)	平成26年2月14日(金) 【予定】 2次選考受験者全員に結果を書面で通知します。
	〈試験会場〉 新潟市歴史博物館(みなとびあ)2階 セミナー室 新潟市中央区柳島町2-10	平成26年3月1日(土) 【予定】 3次選考受験者全員に結果を書面で通知します。

※1：合格発表日は、状況により変更する場合があります。

※2：合格者（第2次選考・第3次選考）の受験番号は、公益財団法人新潟市芸術文化振興財団及び新潟市歴史博物館（みなとびあ）のホームページにも掲載します。（発表当日は、システムの都合上ホームページ掲載に多少時間がかかることがあります。）

※3：電話での合否の照会には応じられません。

4 試験の内容及び合格者の決定方法（試験は、全て日本語で実施します。）

(1) 第1次選考（書類審査：受験申込時に提出）

次のとおり第1次選考を実施します。

試験種目	内 容
小論文試験	小論文により、専門分野における知識、博物館に対する理解度や博物館活動における期待度等を判定します。

※1：第2次選考についての詳細は、第1次選考結果の通知でお知らせします。

※2：小論文は、次の課題について1,000字以内にまとめてください。

課題「新潟市歴史博物館が地域博物館として果たすべき重要な課題を1つ明示し、どのように課題を実現あるいは解決すればよいか述べよ。」

(2) 第2次選考

試験種目	内 容
論述試験	専門的な知識・思考力・表現力等の能力について記述式の筆記試験を行います。
教養試験	財団職員として必要な一般的知識について筆記試験を行います。
適性検査	職務遂行に必要な適性について、性格適性検査法による検査を行います。
健康診断	第1次選考合格者から、医療機関で平成25年10月1日以降に受診した健康診断書の提出を求め、書面による審査を行います。（第2次選考までに提出できない人は、その旨申し出てください。第3次選考までに必ず提出してください。）

※1：第3次選考についての詳細は、第2次選考結果の通知でお知らせします。

(3) 第3次選考

試験種目	内 容
面接試験	人物について、個別面接（専門口述試験を含む）による試験を行います。

5 合格から採用まで

- (1) それぞれの試験において一定の基準に達しない場合は、他の成績に関わらず不合格となります。
- (2) 最終合格者は、成績順に任用候補者名簿に登載されます。任用候補者名簿の有効期間は、名簿確定後原則1年です。
- (3) 資格取得見込みで受験し、資格取得できない場合は、採用されません。
- (4) 採用は原則として平成26年4月1日です。

6 個人情報の開示及び取扱い等

- (1) この試験結果については、公益財団法人新潟市芸術文化振興財団情報公開規程第8条に基づき開示請求することができます。
- (2) 受験に際して取得した個人情報は、採用事務以外には使用しません。また、提出した書類は、原則として返却しません。

7 給与

当財団規程により支給し、月額152,200円となります。

8 勤務時間及び休暇

(1) 勤務時間

勤務時間は、1週間当たり29時間～35時間とし、変則勤務（土、日、祝日に勤務時間を振り割られた勤務）となります。

(2) 休暇等

年次有給休暇、特別休暇（婚姻、出産、忌引、夏季等）等があります。

9 受験の申し込み方法及び受付期間

区分	内容	必要書類等(各1部)
申込	<p>申込書兼履歴書に必要事項を自筆で記入のうえ、写真を貼り付けて、右記の必要書類を添えて、下記申込先に直接持参するか又は郵送（簡易書留や特定記録郵便など）してください。</p> <p><u>（平成26年1月24日(金)必着）</u></p>	<p>(1) 申込書兼履歴書（所定様式）</p> <p>(2) 写真（無背景・脱帽・正面向き）※申込書兼履歴書に貼付のこと。</p> <p>(3) 卒業証明書又は卒業見込証明書（最終学歴）</p> <p>(4) 成績証明書（最終学歴）</p> <p>(5) 小論文（「新潟市歴史博物館が地域博物館として果たすべき重要な課題を1つ明示し、どのように課題を実現あるいは解決すればよいか述べよ。」について、1,000字以内にまとめてください。）</p> <p>(6) 資格証明書（写）（学芸員資格を有する者のみ。学芸員資格取得見込みの者は、「(1) 申込書兼履歴書」にその旨記載すること。）</p> <p>(7) 第1次選考の結果を通知するための封筒（長形3号（120mm×235mm）に、<u>通知先を明記するとともに必ず80円切手を貼付すること。</u>）</p>
受付期間	平成26年1月12日（日）～1月24日（金） （※ 直接持参する場合は、休館日1月14日(火)・1月20日(月)を除く 午前9時30分から午後5時まで）	
提出先	新潟市歴史博物館 学芸員採用担当 〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10 TEL 025-225-6111	
受験申込書の記入上の注意事項	<p>(1) 申請書に事実と異なる記載をした場合には、合格を取り消すことがあります。</p> <p>(2) 記載漏れがある場合、押印がない場合及び必要書類等が整っていない場合は、受け付けません。</p> <p>(3) 記載は、全て青か黒のインク（ボールペンも可）を用いてください。</p> <p>(4) 学歴は、最終学歴だけではなく、「その前」の学歴もそれぞれ記入してください。</p> <p>(5) ※欄（受験番号）は、記入しないでください。</p>	
「受験票」の交付等	「 <u>受験票</u> 」の交付はありません。第2次選考・第3次選考を受験する際は、それぞれ第1次選考・第2次選考の <u>結果通知</u> を持参してください。	

注：提出した書類は、原則として返却しません。

10 受験に当たっての注意事項(第2次選考・第3次選考)

- 第2次選考・第3次選考を受験する際は、それぞれ第1次選考・第2次選考の結果通知を持参し、指示された時間までに選考会場においてください。遅刻者は、受験できません。
- 第2次選考当日は、結果通知、HB鉛筆数本、消しゴム、時計（時計機能だけのものに限る。）を持参してください。
- 携帯電話（マナーモードを含む。）の使用は禁止します。（時計としての利用も禁止します）。

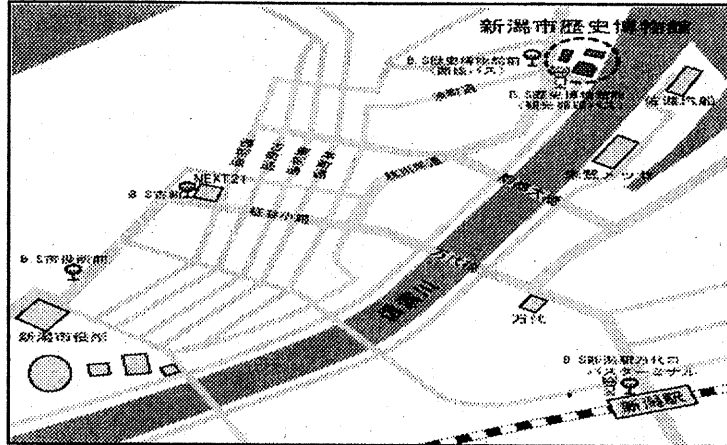
【試験案内・申込用紙】

- (1) みなとびあ、りゅーとびあ、音楽文化会館、市役所本館・分館案内、歴史文化課、区役所総務課で配付
- (2) 郵送を希望する人は、長形3号封筒（あて先を記入し90円切手を貼る）を同封し、請求する封筒に「試験案内請求」と赤字で明記して、申込先へ送付
（※ みなとびあ 及び 財団事務局ホームページからダウンロード可能）

【申込・問い合わせ先】

〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10

新潟市歴史博物館 学芸員採用担当 (TEL 025-225-6111) へ



《受験申込書の記入上の注意事項》

- (1) 申請書に事実と異なる記載をした場合には、合格を取り消すことがあります。
- (2) 記載漏れがある場合、押印がない場合及び必要書類等が整っていない場合は、受け付けません。
- (3) 記載は、全て青か黒のインク（ボールペンも可）を用いてください。
- (4) 学歴は、最終学歴だけではなく、「その前」の学歴もそれぞれ記入してください。
- (5) ※欄（受験番号）は、記入しないでください。

私は、公益財団法人新潟市芸術文化振興財団嘱託職員採用選考試験を受験したいので、以上のとおり申し込みます。

また、この申込書等のすべての記載事項に相違ありません。

平成 年 月 日

氏名(自筆)

小論文作成要領

《小論文課題》

「新潟市歴史博物館が地域博物館として果たすべき重要な課題を1つ明示し、どのように課題を実現あるいは解決すればよいか述べよ。」

《作成要領》

- 1 用紙はA4版縦としてください。
- 2 記載方法は、日本語で横書きとし、ワープロで作成してください。
- 3 記載内容は、下記の作成見本を参考にしてください。
- 4 字数については、1,000字以内にまとめてください。
- 5 作成に当たって、引用した論文・著書などがあれば、最後に著書名、著作者及びページを記載してください。

《作成見本》

A4 判縦

氏名 _____

㊦

(以下に 1,000字以内で本文を記述)

(引用した論文・著書などがあれば、著書名、著作者及びページを記載する。)

関係機関の長 殿

新居浜工業高等専門学校長

鈴木 幸一

(公印省略)

教員の公募について (依頼)

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本校では、下記の要領で教員を公募することになりました。

つきましては、貴職関係者へご周知くださいますとともに、適任者のご推薦をいただきたく、よろしく
お願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集人員 准教授、講師又は助教 1名
2. 所 属 一般教養科
3. 専門分野 英語教育、英米文学、言語教育
4. 担当予定科目 本科科目 (英語、技術英語、実用英語、総合英語など) 及び専攻科科目
5. 応募資格 以下の条件をすべて満たす方
 - (1) 修士以上の学位を有する方、又はこれと同等の研究業績を有する方
(平成26年3月末までに学位取得が見込まれる方を含む。)
 - (2) 高等専門学校の教育、研究、学生指導、寮生指導に強い熱意があり、指導力を持って対処できる方
 - (3) 教育経験があることが望ましい。
 - (4) 国際交流の推進に貢献できる方
 - (5) 共同研究、公開講座、生涯学習など地域貢献に意欲のある方※国籍は問いませんが、担任、会議などの職務を遂行するに足る日本語運用能力を有すること。
6. 採用予定日 平成26年4月1日
7. 提出書類
 - (1) 履歴書 (市販用紙に本人自筆、写真貼付、e-mail アドレスを含む連絡先を記載)
 - (2) 研究業績一覧 (著書、論文、口頭発表等)
 - (3) 主たる著書・論文の別刷り5件以内 (コピー可)
 - (4) 教育経験 (大学・短大・高専・高校等) の具体的な内容 (1,000字程度)
(該当者のみ)
 - (5) 高専の教育・学生指導に関する抱負 (1,000字程度)
 - (6) これまでの主な研究歴及び今後の研究に関する抱負 (1,000字程度)
 - (7) 推薦書1通 (自薦の場合は照会可能者2名の氏名と連絡先)
8. 応募期限 平成26年1月31日 (金) 17:00 必着
9. 選考方法 第一次選考: 書類審査、第二次選考: 面接 (2月中旬~下旬の予定)
10. 応募書類提出先 〒792-8580 愛媛県新居浜市八雲町7番1号
新居浜工業高等専門学校 総務課人事係
※郵送の場合は、「簡易書留」とし、封筒に「一般教養科教員応募書類在中」と朱書きすること。応募書類は原則としてお返ししません。

11. 問い合わせ先 新居浜工業高等専門学校 一般教養科主任 安藤進一
tel : 0897-37-7825 e-mail : andoh@gen.niihama-nct.ac.jp

12. その他 本件については本校のホームページでもご覧になれます。

<http://www.niihama-nct.ac.jp>

応募者の個人情報、本教員を採用する目的のために利用するものであり、第三者に提供又は公表することはありません。

第二次選考(面接)に要する旅費等の経費は応募者本人の負担となります。

本学は男女共同参画を推進しており、業績(教育業績、研究業績、社会的貢献、人物等を含む)の評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。

宮内庁書陵部図書課図書寮文庫研究職員募集要項

募集人員 1名

採用後の職務 1. 古典籍・古文書などの未整理図書について、書誌情報の調査、解明に関する業務
2. 所蔵資料目録データベースの整備等に関する業務
3. 図書の翻刻・出版に関する業務
4. 展覧会の企画・実施に関する業務
5. 図書の恒久保存のための諸業務
6. 当庁業務に習熟するための若干年の他部署での業務

採用後の処遇 国家公務員・内閣府事務官
給与：学歴・経験等を考慮し、「一般職の職員の給与に関する法律」に基づき決定する。

勤務時間 原則、午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日を除く）

勤務場所 東京都千代田区千代田1-1 宮内庁書陵部図書課図書寮文庫

応募資格 1. パソコンの操作（Excel, Word, Access等）に十分習熟していること
2. 心身共に健全で、永年勤続可能な者
3. 漢文学についての専門的基盤をもち、国文学の分野についても意欲的に取り組み、前近代の古典籍・古文書についても独力で読解・内容把握して書誌情報を解明する能力を備えていること
4. 大学院修士課程を修了した者（採用時点で修了している見込みのある者を含む）、あるいはそれと同等以上と認められる者
5. 文化財の保存・修復に関する知識・技能を備えていることが望ましい
6. 実務経験があることが望ましい
なお、以下に該当する者は応募できない
(1) 日本国籍を有しない者
(2) 国家公務員法（昭和22年法律第120号）第38条の規定により国家公務員となることができない以下の者
・ 成年被後見人又は被保佐人
・ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
・ 懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

採用予定時期 平成26年4月1日

応募書類 (以下の全件を一括して提出すること)

1. 履歴書(写真貼付) 1通
2. 大学学部卒業証明及び成績証明 各1通
3. 大学院修了(もしくは修了見込)証明及び成績証明 各1通
4. 志望動機(1,000字以内,様式任意)
5. 業績目録 1通

書式は自由とするが,著書・論文など種類別(かつ発表順)にまとめ,連名の業績については応募者の分担範囲を明示すること。また,博士論文・修士論文・卒業論文は業績目録に含め,1,200字以内の要旨を別途添えること

6. 主要業績(抜刷・コピー可) 3点以内

書類送付先 〒100-8111 東京都千代田区千代田1-1

宮内庁書陵部図書課専門官 西尾あて

必ず簡易書留とし,封筒の表に「図書課図書寮文庫研究職員応募書類在中」と朱記すること。

なお,不採用となった場合は,応募書類は返却するので,宛先を明記のうえ返信用切手(簡易書留・送付時と同額)を貼付した返信用封筒(送付時と同型のもの)を同封すること。

書類受付期間 平成26年1月17日(金)~同年2月17日(月)(必着)

選考方法 書類選考で適格と判断した者について面接及び健康診断を行って採否を決定する。

採否の通知 採用内定者には電話連絡する。また,不採用とする者には文書で通知する。

照会先 〒100-8111 東京都千代田区千代田1-1

宮内庁書陵部図書課 課長補佐 森山または専門官 西尾

電話03-3213-1111(内線3432・3433)

関係大学長殿
関係機関長殿

福岡大学人文学部長 星 乃 治 彦
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では下記の要領にて専任教員を公募することになりました。つきましては、ご多用のところ恐縮ではございますが、貴学関係者にこれをご周知いただきますと共に、適任者の応募につきご配慮たまわりたくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 採用職名 専任講師または准教授
2. 募集人員 1名
3. 担当科目 共通教育英語および英語学科専門科目（英語学）
(研究分野) (音声学・音韻論)
4. 待遇 給与および諸手当は本学給与規定の定めによる。なお、本学の定年年齢は 65 歳です。
5. 着任時期 平成 27 年 4 月 1 日から
6. 国籍 国籍は不問。日本語を母語としない場合は、学内業務に必要な日本語運用能力を有すること。
7. 応募資格 (下のイ、ロの条件をすべて満たす者)
(イ) 採用時に博士前期課程修了後 3 年以上の研究歴を有する者（博士号取得者が望ましい）
もしくは、大学・短大・高専での十分な教育歴及び研究業績のある者
(ロ) 上記 3. の「担当科目」を必要に応じて英語で授業を行うことができる者
8. 募集締切 **平成 26 年 3 月 20 日（木）応募書類必着**
9. 応募書類 (イ) 履歴書（本学所定の書式による） 連絡先を明記。
(ロ) 研究業績書（本学所定の書式による）主要業績 3 点に○印を付す。
(ハ) 教育業績書（教育歴を有する者のみ。本学所定の書式による）
(ニ) 主要業績 3 点（著書・論文）の実物またはコピー
(ホ) 英文エッセイ（タイトル：English Education in Japan: My Response to the Challenges Facing University Teachers）(A4 版用紙 1 枚程度)
※ (イ) (ロ) (ハ) の書式は本学ホームページ (<http://www.hum.fukuoka-u.ac.jp/koubo/>) よりダウンロードしてください。
10. 書類提出先 〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1
福岡大学人文学部長 星乃治彦 宛
※応募書類には封筒に『英語学応募書類』と朱書きし、書留郵送にすること。
※応募書類（著書・論文を含む）は原則として返却いたしません。返却を希望される場合はその旨お申し出ください。
11. 問い合わせ先
福岡大学 TEL: 092-871-6631 (代表)
人文学部英語学科 白谷敦彦 TEL: 内線 3521 E-mail: atsuhiko@fukuoka-u.ac.jp
12. 選考について 一次選考（書類選考）合格者に対し、二次選考（面接および模擬授業）を行います。二次選考は別途連絡します。